

2024年1月24日

日本政策金融公庫との連携による協調融資スキーム 「みらいへの道しるべ」を活用した創業支援について ～由利本荘市に児童福祉施設「ポノ」を開所～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、日本政策金融公庫（以下、「日本公庫」という。）秋田支店と連携し、由利本荘市に児童発達支援・放課後デイサービス施設「ポノ^(注)」を開所する「合同会社信（まこと）」（代表 佐藤 信）に対し協調融資スキーム「みらいへの道しるべ」（創業）を活用した創業支援を実施しましたのでお知らせいたします。

当行と日本公庫は、今後も相互に連携して地域経済の活性化に努めるとともに、新たな事業にチャレンジする起業家の皆さまへの総合的なサポートを推進してまいります。

（注） 施設名「ポノ」は、ハワイの伝統的言語で「地球上の全てのことが本来あるべき状態のこと」を意味します。子供たちと家族だけではなく、スタッフにとっても「あるべき健全・健康な状態」となれる施設であってほしいとの想いを込めています。

記

1 新規事業について

本事業では、人手不足などの要因から児童福祉施設不足が続く由利本荘市において、地域住民からの要望に応えるために児童発達支援・放課後デイサービス施設「ポノ」を開所します。本施設では、子供の特徴や特性に応じた適正な支援や集団での関わり方、過ごし方についてサポートします。運営にあたっては、県内小児科クリニック等と連携し、より専門的なフォロー体制を整えるほか、今後由利本荘市では初となる「保育所等訪問支援」サービスも予定しています。

2 当行の支援内容

- (1) 日本公庫と連携し、創業計画書の策定支援や創業に向けたアドバイス等を実施いたしました。
- (2) 協調融資スキーム「みらいへの道しるべ」（創業）案件として、当行と日本公庫の融資支援を実施いたしました。
- (3) 融資先の概要

事業者名	合同会社信（まこと）
代表者	佐藤 信
施設住所	由利本荘市石脇字田尻野2-117
開所予定日	2024年2月1日（木）

（以 上）

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。

 秋田銀行

地域とともに歩み、
地域の発展とともに
栄える